

2021.3.06 関西フォーラムアンケート

1. 田中先生の講演の感想や、特に印象に残ったことについて記入してください。
 - ご自身が得た強烈な非日常体験をステキに加工して学生さんに提供なさっておられること
 - 100年先を見るという考えで、研究をされている所。
 - "旅のエピソードと哲学観が尖っているな～。これがテクノロジー開発に繋がっている！「人を幸せにするテクノロジー」、今一度、見直していきたいです。"
 - ポジティブな内容でとても勇気づけられました。質疑の中で好奇心の強さが大切と仰った事は「新しい未来を構築」するために、重要なポイントだと思います
 - いつもの田中先生らしい味付けのフルコースで、お腹いっぱいになりました。
 - 「モノは人を幸せにする」の仮説を実証するために、①機能を実現する、②幸せを提供する、を両立させるモノづくりを行う必要がある、とまとめられたことは府に落ちました。
 - インド哲学の三層構造。バランスが大事ということ。
 - 田中先生が授業でお話されていたことも交えてたくさん勉強になるお話を聞くことができとても貴重な経験になりました。個人的に、田中先生の授業を受け、小学生の頃にテレビで見た東日本大震災における原発事故の損害が今となってどれだけ大きいものなのか、そしてその損害の処理方法として化学による方法があることを知り、水素触媒に興味を持っていたので本日の講演において通ずるものがありとても勉強になりました。ありがとうございました。
 - 授業や研究室でよくお話をしてくださるのですが、何度聞いても勉強になり、本日もわくわくしながら聞いておりました。自分の考え方を改めて見つめ直す良い機会となりました。
 - ラジャス ザットヴァ ダマス の絵
 - モノは人を幸せにするか？という問いについて、様々な視点から皆さんと対話ができただこと
 - モノは人を幸せにするかという命題に取り組んだダイハツ時代と大学との経緯や比較を聞くことが出来てとても参考になりました。講演の目次も独特で飽きることなく聴くことが出来ました。
 - 田中先生の持つおられる独創的な発想や豊かな感性が、先生の様々な人生経験に基づいているものだと感じました。一見、関わりのなさそうな仏教の教えやインド哲学の考え方などが先生の研究の根幹となっており、様々な考え方や幅広い教養をもっと身に付けたいなと感じました。
 - なんと言っても、ワールドツアー（特にサハラ砂漠）は印象的だった。
 - 自分の仕事が世の中の役に立っているのか考えなおすことができた

- "2007年の講演も聞いており、そのときも新鮮な思いを受けたことを思い出しながら聞いていました。今回は、さらに、世界の辺境を放浪した話から始まり、現在の研究の話（燃料電池用の触媒、核廃棄物用の触媒など）や100年ビジョンが聞けて大変印象的でした。"
 - モノは人を幸せにする、という仮説を芯にしているところです。先生のご研究全てに意志が感じられ、さらに成果も極めて有益でインパクトの大きいものにも腑に落ちました。
 - "サットヴァ・・・バランス、ゼロの心で考える。合格点を取れるよう、また欠点がなくなるよう改善することに注力してしまい、なかなか前に踏み出せないことが多いと自分でも思います。30点であっても前に進むというお話は印象に残りました。サットヴァという考えは、仕事の面だけでなく、社会生活をする中でも有用な考えだと思いました。"
 - "印象的なのは、29歳からの世界放浪の話でした。
研究内容については、以前は専門外でも何か一つでも習得しようとしていましたが今は、「分からん」で終わってしまいます。
ということに気づき、歳を感じるとともに、またネジを巻き直したいと思いました。"
 - インテリジェント触媒について学べた事が良かった。白金を使わない燃料電池の話も将来技術として興味を持ちました。
2. ワールドカフェの感想や、特に印象に残ったことについて記入してください。
- 学生さんたちの発言の質の高さに驚いた。
 - 学生の考え方がしっかりしている点。田中研究室だからでしょうか。
 - 学生さんが自分の意見を持って物おじせず発言されていたのに感心しました。田中研という素晴らしい環境で育まれたものなのでしょうね。
 - 学生さんの視座の高さに驚きました 他のグループの議論の内容を伺っても、それを感じました。また、今回のように学生さんも交えた議論というのは新しい気づきが多く、新しい刺激が得られると感じました
 - 定義（スタート地点）を大切にされている方が多いなと感じました。
 - 学生の皆さんが、現実に対して真剣に取り組もうとしている様子が伝わり、とても新鮮な印象を受けました。皆さんと一緒に世の中を良くしてゆかないといけないことをあらためて感じました。貴重な機会を提供くださり、ありがとうございました。
 - 各グループに学生さん1人参加するだけで、議論の雰囲気が変わりました。
 - 普段ディスカッションする機会がほとんどなく、また、同年代のお友達としかお話しすることがないのでとても緊張しましたが、とても良い経験になりました。積極的にお話をすることが苦手で、上手く話せないことも多いのですが、聞いてくださっている方々が相槌を打ってくださったり、反応して下さったりとてもお話がしやすく

嬉しかったです。聞かれたことにスムーズにお話できるようになりたいなと思いました。また、オンラインだからこそ、少しオーバーに反応や相槌を打つことは大切だなと思いました。

- テクノロジーやモノと幸せの関係を考え、エンジニアの方々の話を聞くことができ、これから社会人になりエンジニアになっていく上で、私自身何を課題にして開発に携わればよいかを少し見つけられたような気がします。ありがとうございました。
 - 学生の価値観も交じって従来と違う新鮮味が良かったです。
 - 10分くらいで話すのがちょうどいい感じがしました・・・
 - 若干時間は短かったです、学生さんとの意見交換は普段無いことだったので楽しめました。
 - 普段はなかなかお話する機会のないような各分野でご活躍されている方々に自分の意見を話すことが出来、それに対しての意見を頂けて非常に貴重な時間となりました。今後、企業に入った後のアドバイスであったり、大変ありがたかったです。
 - 事前に、お題を共有できるように「メモ」しておいたのが、スムーズな議論につながった。
 - モノを作るのが目的ではなく、使う人の満足につながる意識が大切と理解できた。また、便利さの反面、課題が発生する点も考慮の必要がある。
 - 今回は、田中先生の研究室の学生の方も参加して頂き、これまでにない新鮮な感じでワールドカフェを実施できたと思います。参加された学生の方に少しでも役に立てば幸いです。グループ分けの操作も慣れてきて、心に余裕を持ってに移行できる様になってきたと思います。
 - 普段の自分の発想の狭さにいつも気づかされます。ファシリテータの方々も非常にまとめ方が上手く、かつ個性的で魅力があり勉強になります。
 - 時間が短かったのが残念でしたが、学生さんから質問が活発に出され、活発なワールドカフェになったと思います。年に1度くらいは、このような試みも良いと思いました。
 - もう少し時間があれば、と思いました。各人第一印象+ α しか話せなかった感じでした。
 - ものとは人を幸せにするのか、についてたくさんものものに囲まれていながらそれらをあまり認識していない事に気付かされた事。
3. 「エンジニアという職業を語ろう」PJの活動紹介の感想や、特に印象に残ったことについて記入してください。
- 継続は力なりですね。どんどん提供価値が高まっているのが素晴らしいです。
 - 高校生のレスポンスが高い、アンケートの質問内容。

- 学生さんの反応が知りたいですね。
- シャベった側なので、・・・でお願いします。皆さん、どうでしたでしょうか？
- 「勉強を丸暗記しなくてもいい、カンペ見まくり」という言葉が印象に残りました。私も高校生の時にこの講演を聞いてみたかったです。
- 学生に対して、実際のエンジニアが具体的にどのように技術知識を応用しているのか、を伝えることはとても大切だと思いました。
- 動機の年代図。今回の話からずれますが、横浜のガンダム動かすプロジェクトは、その世代の技術の結晶ですね。
- 文理をどういう理由で選択したか、という質問に先輩方が応えられていた時に私は何だっただろう、何で理系を選んで、何で今ここにいるんだろう、と考えさせられました。せっかく理系を自分で選択したからこそ、自分で何ができるか自分は何がしたいのかということのを改めて考えていこうと思いました。
- 現在の進路や就職先に後悔はなく、このように進んできてよかったと思っているのですが、私が高校生で文理選択や大学選択をする際に、このようなお話を聞いておきたかったなと思いました。
- エンジニアという定義が今の時代あいまいになっているので、新たな呼び方を考えたほうが良いのかもしれない、と少し感じました。
- 活動されている方のご苦労や想いが伝わってくる内容でした
- 今回の対象の大学生からしたら下の年代との交流は参考になったのではと思います。もう少し時間を短くして説明できると意見交換の時間が取れて良いのではと思いました。
- エンジニアとは、、？というシンプルですが深い内容の問いに対して今後の自分の進路のためにも、しっかり考える良いきっかけとなりました。ありがとうございました。
- 技術者=エンジニアではないし、理系、文系というのも古い様に思う。テクノ未来塾の“テクノ”ってなんだろうか、と思った。
- 受講者及び講師ともにそれぞれの気づきとなり、個々が次へ繋がるきっかけや原動力となったと理解できた。
- "西宮北の報告では、オンラインでのPJの実施の様子がよく分かり良かったです。特に、日本のマスコミ等の情報の中で学校で習うことが社会で役に立たないと強調されるくらいがありますが、「物理」が実際の現場でどう役に立つのか高校生に説明できたところが非常に良かったです。"
- いろんな形でやってみたいな、と思いました。娘にもそうですが、同僚、部下に対しても語るのは大事かな、と思いました。
- PJを行った側ですので、聞いた方の感想を知りたく思います。
- 長く続いていることに、改めて素晴らしいと感じました。

4. 今回のWEBフォーラムの構成と運営で、良かった点、悪かった点についてご意見をお聞かせください。

- 学生さんたちと同席できたのがとても良かったです。
- 学生を交えてのフォーラムは視点が異なる方の意見が聞けるので良い。学生以外にも異業種(?)フォーラムが面白いのではと思う。通信異常もあり、ディスカッションの時間が短いのは残念であった。
- 学生さんが入っていたので、いつもと違い、フレッシュでよかった。
- 時間の調整は難しかったですね…… 一方、学生とのコラボは良いですね！ もう少しディスカッションをしたかったと思います。
- "良かった点：全員のアウトプットの時間があって良かったです。
悪かった点：強いて言えば、時間配分ですかね。"
- 短時間のブレイクアウトルームでの議論でしたが、ファシリテータの方がうまくまとめて下さったので、ポイントを絞った議論ができたと思います。準備いただいた皆様、ありがとうございました。
- 事前アンケート結果は、私たちも知りたいです。田中先生の接続が悪かったのは何が原因でしょうか。再発防止を考えたい。ディスカッションはホワイトボード活用してはどうでしょうか。
- お時間の許す限り、たくさんのお話を聞かせていただくことが出来てとても嬉しく思いました。ディスカッションにおいて、12分は長いな、と最初は思っていたのですがお話をさせていただくうちに12分では短いと感じるくらい貴重な体験が出来ました。もう少しお話を膨らませてお話が出来たらいいな、と思いました。
- "webであったため、論文執筆や新生活に向けての準備の最中でも、自宅から気軽に貴重な機会に参加させていただくことができました。
一方で、やはり対面である方がさらに深くお話を伺うことができたり、もう少し緊張を解いてお話できていたのかなとも思います。"
- "ブレイクアウトルーム 10分というのは良かったと思います。限りある時間をどう使うのか、というのは重要なので。"
- "ブレイクアウトなど、準備して下さった理事の皆様、ありがとうございました。オンラインではありがちですが、時間内に終える工夫も必要かも知れませんね。"
- 事前の準備でいろいろと工夫があったのが良かったと思います。学生さんの事前アンケートは内容もレベルも高く意識の高さを感じました。最後の阿部理事長のプレゼンも少し難しすぎるか?と思いましたが、良い試みだったと思います。ワールドカフェはWin7のPCで参加したため2回目がうまく入れませんでした。あとWCごとのテーマはどこかに掲示できるようになっていると分かりやすいと思いました。

- 今回、運営していただいた中で、ブレイクルーム機能による少人数でのディスカッションは、自分達のような学生でも発言しやすい環境を作って頂き、とても良かったと感じました。
 - ワールドカフェ2回目に、それぞれ自分で移らせるのは、無理があったと思う。
 - ワールドカフェは時間が短かったが、事前のテーマ設定とリーダーの取りまとめで、他のグループ内容も要点を理解できて、良かった。
 - "今回のWEBフォーラムに限ったことではありませんが、(日本の)現在の回線品質では通信の途切れが否めない事がわかりました。これからも技術が進歩して、通信に対する信頼性が上がる必要があると実感しました。現時点での具体的な対策は、事前に簡単なリハーサルを行うか(これも難しいですが)、途切れた際にどうするか決めておくくらいですか。"
 - 綿密にすり合わせ、事前準備なされていて非常に良い会で、内容も濃密で非常に有意義でした。ありがとうございました。半面、集中し充実した5時間で結構疲れしました。コーヒブレイク、茶会的な緩い時間を入れてもよいかと思いました。でも、余興的なものを入れるとそれに聞き入ってしまうので難しいところですが。あと、ワールドカフェで学生さんを入れるときは2人以上一組にすると良いのかと思いました。バックグラウンドがかなり違うので、1人だと我々サイドに埋もれかねないかと。
 - 総じて良かったと思います。オンラインの場合、画像や音声の問題が起きて時間が延びるのは仕方ないと思います。その分自宅で参加できるというメリットがありますので。予定があって最後まで参加できなくなる方がいる場合は、退出の前に一言しゃべってもらえればと思います。
 - "web開催にもだいぶ慣れてきて、運営としては良いと思います。
聴く側は、リアルよりも動きが固定される感じがします。休憩をこまめに取るような時間割がいいように感じています。
今回、時間が押したのが残念でした。
学生が参加されたのは良かったのですが、どうしても年齢差や経験差を意識してしまいます。
もっと対等に話さなければいけないと感じました。"
 - ZOOMでも自分自身の習熟が必要ですね。
5. 今後のフォーラムで聞きたいテーマや講師について、ご意見をお聞かせください。
- 技術者にとってのリモートワーク
 - "企業だけではなく、複数の活動で頑張っておられる方に話しをしてもらいたいと思います。講師候補は、少し考えたいと思います"
 - 今後もいろんな分野で活躍されている方々とお話しして、多角的な視点を得たいと

考えています。ぜひまた貴重な機会をいただけると嬉しいです。

- 廃炉技術開発を進めているエンジニア、AI 技術の応用開発を進めているエンジニア、未来都市（ウーブン・シティなど）開発に関わるエンジニア等
- 「京大変人講座」の酒井敏教授に興味ありませんか。一応、直接会ったことありませんが。
- 私自身失敗を恐れてしまい積極的に意見を言えないことが多いのですが、今までにどのような失敗をしてきたか、またそれをどのように解決したり克服してきたかを、様々な業種の方からお聞きしてみたいです。
- エイトブランディングデザイン代表の西澤明洋さんの話は、先日聞いて面白かったです。
- コロナが収束したら一度田中先生の研究室を訪問してみたいと思いました。
- "各分野の理系の研究や技術の発展が、実際に世の中の経済や金融業界に与える影響や相関関係といったテーマのお話を聞いてみたいなと思いました。本日は貴重なお時間をありがとうございました。また機会がありましたら是非参加させていただきたいなと思いました。"
- 「DX；デジタルトランスフォーメーション」「Scale free Network」「D2C」など
- 今回の田中先生、前回の中澤先生と引き続き、2 回めの講演の講師でしたが、その後のご自身の身の振り様の話も聞けて、大変参考になりました。これまでのアーカイブを振り返るのも良いなあとと思いました。
- データサイエンス、DX や Fintech 系のバックグラウンドの方に接したいです。
- どなたでも結構ですが、新しいことにチャレンジしたお話（できれば失敗した話も）を聞きたいです。
- 日本の将来のエネルギーについて